

令和7年度 第1回 蒲郡市民病院特定認定再生医療等委員会

●開催日時：令和7年6月11日（水曜日） 14時00分～15時30分

●開催場所：蒲郡市民病院ほか（TV会議方式で開催）

●出席委員：

委員会での役割	氏名	構成要件 (※1)	設置者との利害関係	委員の出欠・利益相反 (審議案件別)※2		成立要件チェック (審議案件別)※3		備考		
				議題Ⅰ	議題Ⅱ	議題Ⅰ	議題Ⅱ			
委員長	城 卓志	③	有	○	○	1 : <input checked="" type="checkbox"/>	1 : <input checked="" type="checkbox"/>			
副委員長	畠 賢一郎	②	無	△	△					
委員	本田 雅規	①	無	○	○			2 : <input checked="" type="checkbox"/>	2 : <input checked="" type="checkbox"/>	
	室原 豊明	②	無	×	×					
	脇谷 滋之	②	無	○	○					
	黒田 享	②	無	○	○	3 : <input checked="" type="checkbox"/>	3 : <input checked="" type="checkbox"/>			
	神田 佳恵	③	有	×	×					
	久保 良二	③	有	×	×	4 : <input checked="" type="checkbox"/>	4 : <input checked="" type="checkbox"/>			
	鳥山 和宏	③	有	×	×					
	飛田 護邦	③	無	○	○	5 : <input checked="" type="checkbox"/>	5 : <input checked="" type="checkbox"/>			
	紀ノ岡 正博	④	無	×	×					
	森 由紀夫	④	無	△	△					
	伊藤 経夫	④	無	○	○					
	杉島 由美子	⑤	無	×	×					
	佐藤 恵子	⑥	無	○	○					
	八代 嘉美	⑥	無	×	×					
	松木 伯元	⑦	無	△	△					
神谷 武	⑦	無	○	○						
杉森 順子	⑧	無	○	○						
金子 哲三	⑧	無	○	○						

※1：構成要件(第二種)

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③ 臨床医(現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。)
- ④ 細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤ 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧ ①から⑦までに掲げる者以外の一般の立場の者

※2：出欠

- 出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員
- × 欠席した委員
- △ 出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

※3：成立要件

委員会の審議の場で、審議案件ごとに以下の要件を満たすことを確認してチェック

1 五名以上の委員が出席していること
2 男性及び女性の委員がそれぞれ二名以上出席していること
3 構成要件②、④、⑤又は⑥、⑧に挙げる者がそれぞれ一名以上出席していること
4 審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関(当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。)と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること
5 認定委員会開設者と利害関係を有しない委員が二名以上含まれていること

●議題

<報告案件>

I【定期報告】

再生医療等提供機関	医療法人社団紀品会 クリニック宇津木流	
再生医療等提供機関管理者	院長 宇津木 龍一	
再生医療等の名称	・『自家培養軟骨細胞を用いた皮膚陥凹変形の治療』 (第二種)【治療】	
事務局受理日	令和7年5月9日	
議決不参加の委員 (申請者との利益相反あり等)	畠副委員長、森委員、松木委員	
説明者	事務局	
技術専門員(専門領域)	名古屋市立大学病院 形成外科部長 鳥山 和宏 教授	
議論の概要	●審議及び採決に参加した委員10名が定期報告の内容を確認し、審議の際に出た疑義内容については後日委員による確認をもって【継続に問題なし】とすることとした。	
審議結果	結果導出方法 (審議・多数決等)	審議及び採決に参加した委員10名が全員一致で継続に異議なしとした。
	結論 (適・継続審議・不適)	【適】

II【疾病報告】(省令 35 条第 1 項 3 号関係)

再生医療等提供機関	きずときずあとのクリニック	
再生医療等提供機関管理者	院長 村松 英之	
再生医療等の名称	・『自家培養表皮を用いた表皮形成術』 (第二種)【治療】	
事務局受理日	令和 7 年 5 月 29 日	
議決不参加の委員 (申請者との利益相反あり等)	畠副委員長、森委員、松木委員	
説明者	事務局	
技術専門員(専門領域)	名古屋市立大学病院 形成外科 教授 鳥山 和宏	
議論の概要	○当委員会へ提出された報告内容を審議した結果、委員会からは特に意見は出されなかった。	
審議結果	結果導出方法 (審議・多数決等)	審議及び採決に参加した委員 10 名が特に意見は無いとした。
	結論 (適・継続審議・不適)	特に意見なし